

## 教科横断型授業「 家庭(課題研究) 」×「 保健体育(保健) 」 学習指導案

SDGsでの課題	SDGsの番号( 3番 ) 「 すべての人に健康と福祉を 」			
実社会での課題	<p>認知症の方がサポートを適切に受け、住み慣れた地域で生き生きと自分らしく尊厳と希望を持って生活ができるようになるために、地域を核にして、認知症の方とその家族を支える認知症サポーターの存在は大きい。</p> <p>超高齢社会である日本では、増加し続ける認知症患者への対策とサポート体制の構築が大きな課題となっている。</p>			
生徒に身に付けさせたい資質・能力	認知症に関する正しい知識と理解を持たせるとともに、地域や職域で認知症の人や家族に対してできる範囲での手助けをする能力を育成する。			
主題(教材)	ピュアエデュケーション「認知症サポーター養成講座」			
	学 習 活 動	時 間	指 導 上 の 留 意 事 項	資 料 等
導 入	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 前回の内容を確認する。</li> <li>○ 今回の内容を確認する。 ピュアエデュケーション 「認知症サポーター養成講座」</li> </ul>	3	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 認知症の症状について確認させる。</li> <li>○ 認知症の方への対応について、確認させる。</li> <li>○ ピュアエデュケーション(仲間教育)の目的を理解させる。</li> </ul>	認知症サポーター養成講座副読本  パワーポイント資料  オレンジリング
展 開	ピュアエデュケーション 「認知症サポーター養成講座」 (1) 講義 ① 認知症の症状 ② 認知症の人の気持ち ③ 認知症の人への接し方  (2) 寸劇 ① 記憶障害 ② もの盗られ妄想 ③ 帰宅願望 ④ 徘徊 ⑤ 認知症の人と家族	45	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 大きな声で、はっきりと話をさせる。</li> <li>○ スライドと発表者の話が、ズレないように注意させる。</li> <li>○ 登場人物の思いを考えて、演じさせる。</li> <li>○ 認知症の方へのよい対応の仕方について、受講者が考えられるように、登場人物になりきって分かりやすく演じる。</li> <li>○ 受講者が、テーマごとに、よい対応の仕方が理解できるように寸劇の結末を明確にさせる。</li> </ul>	
整 理	○ 認知症サポーターの役割を確認する。	3	○ 認知症について正しく理解し認知症の人や家族を見守る「応援者」であることを理解させる。	
備 考				